

～土砂災害対応演習を実施します～ 危機管理能力の向上を図り地域を守ります！



羽越水害から50年

【概要】

飯豊山系砂防事務所では、梅雨、台風等による出水期を迎えるにあたり防災体制に万全を期すため、豪雨による土砂災害を想定した防災情報の伝達演習を実施します。

主な演習内容は、

- ① 情報伝達演習
雨量状況・支部体制発令・災害状況・復旧状況について関係機関への情報伝達。
- ② 施設点検
管内の砂防施設等の巡視点検（机上）。
- ③ 土砂災害緊急対策の検討
被災想定（斜面崩壊）箇所における緊急対策工法を検討し、机上による演習の実施。
- ④ 砂防ボランティア（砂防スペシャルエンジニア）との連携
被災想定への対応について、砂防ボランティアと机上にて連携を実施。
- ⑤ 関係自治体への情報伝達
災害対応情報を関係自治体へ伝達。

1. 日 時：平成29年5月12日（金） 9：00～17：00

2. 場 所：飯豊山系砂防事務所 3F 災害対策室

（山形県西置賜郡小国町大字小国小坂町3丁目48番）



平成28年度の実施状況

【配布先】

- ・山形県政記者クラブ
- ・新潟県政記者クラブ
- ・新潟県新県政記者クラブ

【問い合わせ先】

国土交通省 北陸地方整備局 飯豊山系砂防事務所
Tel：02 38-62-2566（代）

副所長(技) 石田 正樹（いしだ まさき）（内線 204）
調査課長 宮島 邦康（みやじま くにやす）（内線 351）

土砂災害対応演習 想定箇所



演習による被災想定箇所
(山形県西置賜郡小国町
横川支川 桜川流域)